

あなたの投票所は

こちらです



**第12投票所
西児童館(コミュニティセンター)**

**第13投票所
勤労者体育センター**

**第14投票所
パークシティクラブハウス**

**第15投票所
白岡東小学校**

**第11投票所
西小学校**

投票所一覧表

| 投票区 | 投票所 | 区域 |
|-----|------------------|---|
| 1 | 菁莪小学校 | 岡泉(1488~1633番地)、上野田(1~392、1351~1384、1681~1822番地)、下野田(1~1089、1268~1270、1276~1279番地)、爪田ヶ谷、彦兵衛(73、101番地) |
| 2 | 中央公民館 | 千駄野(1~1107、1143~1385番地)、小久喜(731~821、825-2~825-11、1097~1109、1121~1131-2、1172~2196番地)、白岡(1576~1584、1825~1937番地) |
| 3 | 小久喜区民会館 | 小久喜(1~144、909~1096、1110~1120、1131-3~1171番地) |
| 4 | 篠津中学校 | 篠津(212~214、245~251、273~367、2167~2575、2585~3069番地)、高岩(1~28、49~53、71~75、116番地) 野牛、寺塚 |
| 5 | 保健センター分館 | 白岡(942~1575、1585~1824番地)、白岡東 |
| 6 | 篠津集会所 | 篠津(1~211、215~244、252~272、368~2166、2576~2584、3070~3087番地) |
| 7 | 大山小学校 | 柴山、荒井新田、下大崎 |
| 8 | 上野田公会堂 | 上野田(393~1350、1385~1680番地)、下野田(1090~1267、1271~1275、1280~1519番地) |
| 9 | 転作促進研修施設 | 岡泉(1~1487番地)、太田新井、彦兵衛(1~72、74~100、102~216番地) |
| 10 | 南小学校 | 実ヶ谷、小久喜(145~674、822~825-1、825-12~859、885~908番地) |
| 11 | 西小学校 | 西4丁目~10丁目 |
| 12 | 西児童館(コミュニティセンター) | 白岡(1~941番地)、西1丁目~3丁目 |
| 13 | 勤労者体育センター | 高岩(29~48、54~70、76~115、117~691、759~773、1793~1823、1830~2252番地) 新白岡3丁目 |
| 14 | パークシティクラブハウス | 千駄野(1108~1142番地)、小久喜(675~730、860~884番地) |
| 15 | 白岡東小学校 | 高岩(692~758、774~1792、1824~1829番地) 新白岡1丁目、2丁目 |

**第10投票所
南小学校**

**第9投票所
転作促進研修施設**

**第8投票所
上野田公会堂**

**第7投票所
大山小学校**

**第6投票所
篠津集会所**

**第5投票所
保健センター分館**

**第3投票所
小久喜区民会館**

**第11投票所
西小学校**

**第10投票所
南小学校**

**第9投票所
転作促進研修施設**

**第8投票所
上野田公会堂**

**第7投票所
大山小学校**

**第6投票所
篠津集会所**

**第5投票所
保健センター分館**

**第4投票所
篠津中学校**

**第14投票所
パークシティクラブハウス**

**第13投票所
勤労者体育センター**

**第12投票所
西児童館(コミュニティセンター)**

**第11投票所
西小学校**

**第15投票所
白岡東小学校**

**第14投票所
パークシティクラブハウス**

**第13投票所
勤労者体育センター**

**第12投票所
西児童館(コミュニティセンター)**

**第1投票所
菁莪小学校**

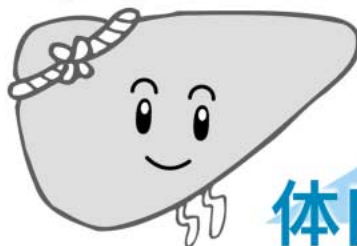
**第2投票所
中央公民館**

**第3投票所
小久喜区民会館**

**第4投票所
篠津中学校**



「沈黙の臓器」



肝臓は 体内の化学工場

町では基本健康診査（集団）実施時に、希望のあるかたに肝炎ウイルス検診を行います。（詳しくは24ページ「基本健康診査（集団）」をご覧ください）そこで、検査を実施するにあたり、肝臓の働きとC型肝炎について紹介します。

肝臓は、腹部の右上に位置している最も大きな臓器です（成人で約1.2～1.4kg）。また、肝臓は再生力も強く、ある程度なら異常があってもいつもどおりに働き続けます。そのため、重症化するまでは症状としてはなかなか現れにくく、これが「沈黙の臓器」と呼ばれるゆえんです。

肝臓の主な働きとしては、
 栄養分（糖質、たんぱく質、脂肪、ビタミン）の生成・貯蔵・代謝
 血液中の薬や毒物の活性化・分解・解毒

胆汁の産出と胆汁酸の合成などがあり、どれも生命活動に欠かせない重要なものです。



C型肝炎はC型肝炎ウイルスによっておこる病気

肝臓が炎症を起こし、肝臓の細胞が壊れてその働きが悪くなる病気を肝炎といい、肝炎の原因の大半はウイルスによるものです。肝炎を引き起こすウイルスにはA型からE型までさまざまなものがありますが、C型肝炎ウイルスはその中でも代表的なものです。このウイルスは、1988年に発見されました。かつて「非A型非B型肝炎」と呼ばれていたものの多くは、このC型肝炎と考えられています。C型肝炎ウイルスは血液を介して感染しますが、感染力は弱く日常的な接触（握手・くしゃみ・食事・入浴・トイレ・蚊など）でうつことはありません。

現在日本には、100～200万人の感染者がいると推定されています。感染者の多くは、感染の時期がはっきりしていませんが次のような傾向があげられます。

40歳以上の人

過去に健診などで肝機能の異常を指摘されたことがある人
 大きな手術や妊娠・出産時などで大量出血したことがある人

平成4年（1992年）以前に輸血を受けている人
 輸入非加熱血液凝固因子製剤、フィブリノゲン製剤の投与を受けたことがある人

長期間血液透析を受けている人
 刺青や不潔な器具を使ってピアスをしたことがある人
 薬物など注射器の回し打ちをしたことがある人

医療従事者のように血液に触れる可能性が高い状態にあった人
 C型肝炎の特徴 C型肝炎ウイルスに感染した場合、症状が重いといわれる急性肝炎でも自覚症状があるのは2～3割、慢性肝炎ではほとんど自覚症状はありません。そのため本人は感染に気がつかず、体内で肝炎ウイルスが住みついてしまう（キャリアの状態）ことが多いのです。

急性肝炎の症状 全身倦怠感、食欲不振、吐気、嘔吐、黄疸など。
 C型肝炎は慢性肝炎になりやすく、感染してもそのまま治療せずにいると、20～50年かけて肝硬変、さらには肝臓がんを引き起こす可能性が高くなります。

もしC型肝炎ウイルスに感染していたら

感染していてもほとんど症状はないので、特に日常生活に支障はありません。しかし、肝臓の状態を十分に把握できるように定期的な検査を受け、状態に合わせて生活管理をすることが必要です。

こんなことに注意しましょう

- 定期的に精密検査をきちんと受ける ● 主治医と相談して治療方針を決める ● 健康的な生活を心がける ● たばこやアルコールはできるだけ控える

他人への感染を防ぐために

- 献血や臓器提供をしない ● 出血はなるべく自分で手当をする ● カミソリや歯ブラシなど血液がつくようなものは自分専用にする ● 赤ちゃんなどに口うつしで食べ物を与えない

平成4年以前に手術・輸血・血液製剤等の使用等により、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高いと判断されるかたについては、肝硬変や肝臓がんの予防のために、肝炎ウイルス検診の受診をお勧めします。なお、C型肝炎ウイルスの感染力は弱いため、一度検査を受ければ繰り返して受ける必要はありません。

問合せ先 保健センター ☎(92)1201

C型肝炎の検査方法

1回の採血で、図1のように行われます。

HCV抗体検査

C型肝炎ウイルスに対する抗体が血液中にあるかどうかを調べます。この検査で陽性の場合、現在C型肝炎ウイルスが体内にいる（感染している）状態、もしくは過去にC型肝炎ウイルスに感染したがすでに治癒した状態のいずれかです。

HCV抗原検査

HCV抗体検査の結果、中力価群及び低力価群と判定された場合、C型肝炎ウイルスが体内にいるかどうか、存在そのものを調べる検査を行います。

HCV核酸増幅検査

C型肝炎ウイルスの遺伝子を調べる検査です。HCV抗原検査で陰性だった場合、確定のために行います。この検査で陽性と判定されると、C型肝炎ウイルスが体内にいる状態で感染している可能性が高くなります。

